

## 第12回 大高砂杯ゴルフコンペ 開催報告

江原恭二（7期 建築学科）

2017年9月23日（土）、第12回大高砂杯ゴルフコンペが『グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部』にて開催された。1週間前の天気予報では“雨”であったが、善男善女の願いが通じ、天気予報は徐々に好転した。薄曇り、微風のコンディションとなった。（10時時点の米子の気象データ：23.7℃、RH69%、風速2.4m/s）

募集段階では過去最高の73名の登録あったが、最終的には68名となった。また初参加者が13名加わった。特に、電気工学科の参加者の増加が顕著であった。首都圏、関西圏、山陽圏など遠方からの参加者が2割程度を占めた。



1年ぶりの再会に、早朝から談笑する姿が見られた。練習に取り組む人、談笑優先、燃料補給などそれぞれに良き時間を過ご

した。参加予定者の出席を確認した後、開会式を行い、インアウトに分かれスタートした。始球式は、林貞男先生、大原啓道先生が豪快に実施された。日ごろ鍛えた技を発揮した人、秘密兵器を初使用した人、故障がありながらもホールアウトした人、ニアピン、ドラコンを競い、OBゾーンをうらんだり、早いグリーンでの3パット、4パットなどいろいろありましたが、事故および怪我が発生することなくプレーが終了したのは、16時30分頃であった。

18時30分から米子市内朝日町の炉端“かば”にて表彰式及び懇親会を開催した。定刻1分前に53名全員が揃い、前畑俊幸氏（9期 建築学科）の開会挨拶に続き、大原先生の御発声で乾杯を行った。一瞬のどを潤した後、前年優勝者・前田光政氏（8期 機械工学科）へレプリカ贈呈が行われた。木村敏郎競技副委員長（15期 機械工学科）から成績発表および賞品授与が行われた。優勝は、林原和彦選手（9期④建築）であった。

懇親会では、笑顔で懇親する姿がそちらこちらで見られた。僅か2時間であったが、それぞれに充実したひと時となった。本日一日で吸収したエネルギーと刺激・和みを活力として1年を乗り切り、来年、9月22日（土）に再会できることを祈念し、3本締めで散会した。

その後は、それぞれのグループで朝日町探訪が行われた。楽しい夜になったに違いない。



恒例の集合写真